

【基本方針】

住み慣れた地域で、生き生きと、その人らしい生活を継続できるよう支援する。

【年間目標】

- ①良質なサービスの提供
- ②家族との連携
- ③地域との連携
- ④自立支援に向けた取り組み
- ⑤目標稼働率75%を目指す
- ⑥経費削減を図る

【実践計画】

- ① 良質なサービスの提供
 - ・触れるケアを大前提とし、スタッフ教育を実施。
 - ・適切な接遇対応については、様々コミュニケーションツールを使用する。
 - ・安全管理に関しては、多い事故、ヒヤリハットを分析する。
 - ・感染症に関しては、注意喚起等により微少を推移。
 - ・チームケアの実施に関しては、申し送り等徹底する。
 - ・サービス支援に関しては、居宅支援計画に沿った介護計画を作成。サービス担当者会議等には確実に参加出来し、外部との連携に努める。
 - ・余暇活動に関しては、屋内にとどまらず、季節感を感じていただくためにも散歩等屋外へ行くことも提供。
 - ・職員のスキルアップについては、毎月デイサービスにおいて勉強会を開催する。
- ② 家族との連携
 - ・連絡帳による利用状況の報告を実行。
 - ・行事については、花見や紅葉狩りなど季節感を味わう。
- ③ 地域との連携
 - ・運営推進会議の開催参加を実行。
 - ・地域交流や社会資源の活用に関しては実施できていない。
- ④ 自立支援に向けた取り組み
 - ・運動に関しては、屋外への散歩を含め、歩行を取り入れることを継続。
 - ・水分に関しては、提供する機会を作る事を継続。

⑤ 目標稼働率 75%を目指す

年月	登録者平均		平均利用者数		出席率		稼働率	
2804	6.7		4.6	4.6	67.9%		38.2%	
2805	6.7		4.5	4.5	67.2%		37.5%	
2806	6.5		5.1	4.7	78.9%		42.5%	
2807	6.6		4.3	4.6	65.4%		36.0%	
2808	5.7		4.0	4.5	71.0%		33.6%	
2809	4.6		4.1	4.4	89.1%		34.2%	
2810	4.5		4.3	4.4	94.3%		35.5%	
2811	4.7		4.1	4.4	87.9%		34.4%	
2812	4.7		4.1	4.4	87.7%		34.4%	
2901	6.0		5.3	4.4	89.2%		44.3%	
2902	6.0		5.4	4.5	89.9%		44.9%	
2903	6.0		5.0	4.6	82.4%		41.4%	

- ・ 1日平均登録者6名前後を推移するも、ショートステイの利用、他サービスへの入居、入院等により、稼働率30%台にて推移。営業不足、地域及びケアマネジャーへのサービス認知度の不足等により目標稼働75%には及ばず。

⑥ 経費削減を図る

- ・ 電気系統等の削減及び消耗品の節約を実施。